



2019年2月期第2四半期決算説明資料

株式会社ジェイグループホールディングス
(3063)

2018年10月24日



1. 第2四半期連結決算概要

決算ハイライト	-----	4
連結損益計算書概要	-----	5
連結貸借対照表概要	-----	6
連結キャッシュ・フロー計算書概要	-----	7
セグメント別業績概況	-----	8

2. 第2四半期トピックス

売上高は順調に増加	-----	10
リニューアル店舗が引き続き好調	-----	11
「博多かわ屋」の出店状況	-----	12
戦略的な業態開発が成功	-----	13
既存店収益状況	-----	14
ニューヨークに「山田チカラ NEW YORK」を出店	----	15
ハワイに「山田チカラ Honolulu」を出店	-----	16
今期の新規出店・リニューアル	-----	17
店舗数の推移	-----	18
ブライダル事業でリニューアルを実施	-----	19
Second ENGINE がプールサイド BBQ を出店	-----	20

3. 今後の取り組み

「かわ焼き」の供給体制を確立	-----	22
今後のかわ屋出店予定	-----	23
「博多かわ屋」のFC展開の加速	-----	24
社内カンパニー制の継続	-----	25
芋蔵業態のブラッシュアップ	-----	26
今後の出店・リニューアル予定（かわ屋除く）	-----	27
今期の業績見通し	-----	28



1. 第 2 四半期 連結決算概要



- 1 売上高は過去最高を更新**

連結売上高は前年同期比 103.2% の 7,480 百万円となり、過去最高を更新。
- 2 リニューアル店舗を中心に好調**

かわ屋業態へのリニューアル、新業態へのリニューアルを積極的に進めており、リニューアル後は総じて好調に推移。
- 3 既存店売上高も 100% を達成**

既存店の売上高も好調に推移し、既存店全体での売上高の対前年同期比は 100.0% を達成。

連結損益計算書概要



	2018年2月期 第2四半期		2019年2月期 第2四半期		前年同期比 (%)
	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	
売上高	7,248	100.0	7,480 ①	100.0	103.2
売上原価	2,259	31.2	2,379 ②	31.8	105.3
売上総利益	4,988	68.8	5,101	68.2	102.3
販売管理費	4,985	68.8	5,132	68.6	102.9
営業利益 または営業損失	3	0.0	△31 ③	—	—
営業外収益	74	1.0	98	1.3	133.1
営業外費用	60	0.8	55	0.7	92.2
経常利益	16	0.2	11	0.2	70.1
特別利益	—	—	40	0.5	—
特別損失	83	1.2	14	0.2	17.8
税金等調整前 四半期純利益または純損失	△66	—	37	0.5	—
親会社株主に帰属する 四半期純損失	△56	—	△20	—	—

① 売上高は前年同期比 103.2% となり過去最高の売上高を達成。

② 飲食事業単独での原価率は 28.0% となり、前年同期比 0.1 ポイント増加したが、予算比では想定内で推移。

③ ブライダル施設の改装に伴う休止期間の影響や海外出店 2 店舗のオープン経費負担などがあり、営業損失を計上。

連結貸借対照表概要



(百万円)	2018年2月期 期末	2019年2月期 第2四半期末	(百万円)	2018年2月期 期末	2019年2月期 第2四半期末
資産の部			負債の部		
流動資産	1,161	1,242	流動負債	3,335	3,210
現金及び預金	357	234	買掛金	386	492
売掛金	326	411	短期借入金 ※	1,648	1,284
たな卸資産	115	143	その他	1,300	1,433
その他	362	452	固定負債	3,863	3,891
固定資産	7,847	7,819	長期借入金	2,916	2,970
有形固定資産	5,819	5,803	その他	946	920
建物及び構築物	3,506	3,532	負債合計	7,198	7,101
土地	1,596	1,596			
その他	716	674	純資産の部		
無形固定資産	373	374	株主資本	1,806	1,921
投資その他の資産	1,654	1,641	資本金	1,146	1,221
繰延資産	26	22	資本剰余金	1,076	1,151
資産合計	9,035	9,084	利益剰余金	△341	△374
			自己株式	△76	△76
			その他の包括利益累計額	△36	△33
			新株予約権	1	14
			非支配株主持分	64	81
			純資産合計	1,836	1,983
			負債純資産合計	9,035	9,084

※一年内返済予定長期借入金含む

連結キャッシュ・フロー計算書概要



(百万円)

	2018年2月期 第2四半期	2019年2月期 第2四半期	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	209	343	税金等調整前四半期純利益 37百万円 減価償却費339百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△837	△ 257	新規出店等の設備投資による 有形固定資産の取得 266百万円 差入保証金の差入6百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	319	△ 208	長期借入れ662百万円 長期借入金の返済638百万円
現金及び現金同等物の増減額	△308	△ 123	
現金及び現金同等物の期首残高	749	357	
現金及び現金同等物の期末残高	440	234	

セグメント別業績概況



(百万円)

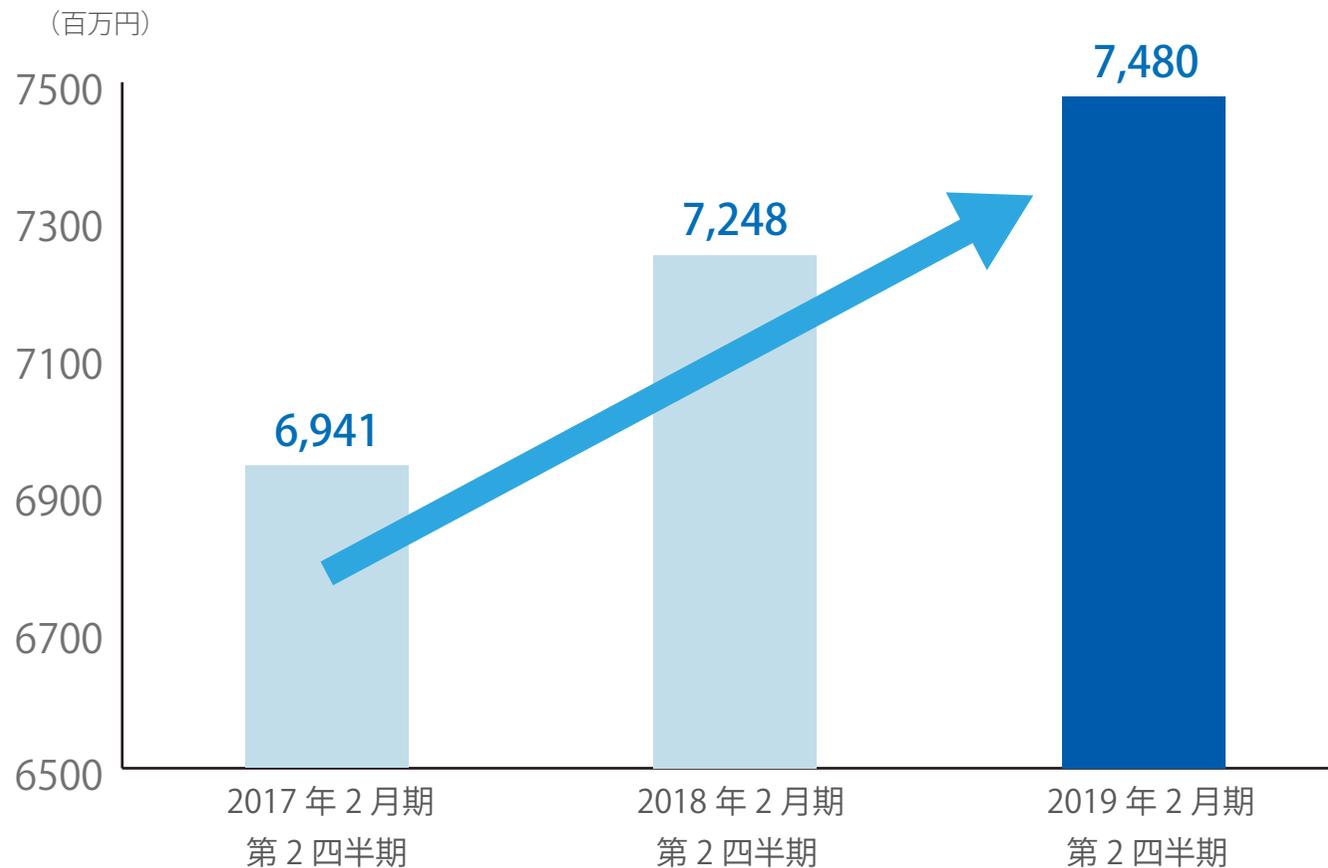
		2018年2月期 第2四半期	2019年2月期 第2四半期	前年同期比 (%)	ポイント
飲食事業 居酒屋、レストラン等での 飲食サービスの提供	売上高	6,621	6,890	104.1	リニューアル店舗を中心に居酒屋業態が好調に推移し売上高・営業利益ともに増加。
	営業利益	303	341	112.5	
不動産事業 不動産の賃貸・管理業務等	売上高	1,014	998	98.5	テナントビルの賃貸収入は引き続き堅調に推移。一部賃貸物件の減少に伴い、売上高・営業利益は微減。
	営業利益	83	82	98.2	
ブライダル事業 挙式・披露宴サービスの提供	売上高	351	323	92.0	4月に実施したリニューアルによる休止期間の影響で売上高、利益ともに減少。来期以降の受注は順調に推移し利益貢献に期待。
	営業利益	△4	△13	—	
その他の事業 広告代理業、卸売業等	売上高	445	415	93.4	猿 Cafe の FC 店舗の減少、ならびに業務の効率化による採用業務の減少により売上高・利益ともに若干の減少。
	営業利益	17	12	74.4	
調整額	売上高	△1,185	△1,147	—	
	営業利益	△397	△454	—	
連結財務諸表 計上額	売上高	7,248	7,480	103.2	
	営業利益	3	△31	—	



2. 第2四半期 トピックス



第2四半期の売上高推移



- **かわ屋業態や、新業態へのリニューアル店舗が好調に推移し、堅調な既存店舗の下支えも加わり売上高は順調に増加し、過去最高の売上高を計上。**

リニューアル店舗が引き続き好調



博多かわ屋のリニューアル店舗 売上高前年同月比

	オープン日	2018年6月	2018年7月	2018年8月
博多かわ屋 名駅店	2017年12月4日	195.0%	194.8%	202.8%
博多かわ屋 錦二丁目店	2018年3月1日	332.1%	325.7%	327.5%
博多かわ屋 池袋東口店	2018年3月7日	193.0%	174.4%	218.4%
博多かわ屋 金山店	2018年4月18日	137.6%	114.4%	141.3%
博多かわ屋 四日市店	2018年6月6日	158.5%	122.5%	113.4%

新業態リニューアル店舗 売上高前年同月比

	オープン日	2018年6月	2018年7月	2018年8月
でーもん	2017年11月9日	155.9%	142.8%	222.5%
チカイチ	2017年11月17日	154.2%	166.5%	193.7%
刈谷餃子工房 つづみや	2018年2月9日	181.6%	148.2%	175.6%
北海道バル ほろほろ	2018年4月4日	173.5%	173.3%	236.6%
Mou Mou Cafe イオンモール岡山店	2018年4月25日	268.0%	227.1%	214.3%

- ・博多かわ屋へのリニューアル、新業態へのリニューアル共に好調に推移。
- ・「でーもん」「チカイチ」「つづみや」などオープン半年経過後も好調を維持し、オープン景気ではなく、業態としての実力の高さを証明。
- ・女性を意識した業態「ほろほろ」「Mou Mou Cafe」も狙い通りの集客を実現。

「博多かわ屋」の出店状況



「博多かわ屋」の店舗一覧

2018年2月期末時点（6店舗）

- 博多かわ屋 大井町店
- 博多かわ屋 ときわ台店
- 博多かわ屋 神田店
- 博多かわ屋 高岡店（FC）
- 博多かわ屋 蒲田西口店
- 博多かわ屋 名駅店

2019年上半期出店（9店舗）

- | | | | |
|-----------------|-----------|-------------|------------|
| ● 錦二丁目店（R） | 2018年3月1日 | ● 静岡呉服町店（R） | 2018年4月10日 |
| ● 上野広小路店（FC） | 2018年3月1日 | ● 金山店（R） | 2018年4月18日 |
| ● 池袋東口店（R） | 2018年3月7日 | ● 四日市店（R） | 2018年6月6日 |
| ● ユウタウン総曲輪店（FC） | | ● 豊田店（R） | 2018年7月24日 |
| | 2018年4月5日 | ● 仙台店（新） | 2018年8月6日 |

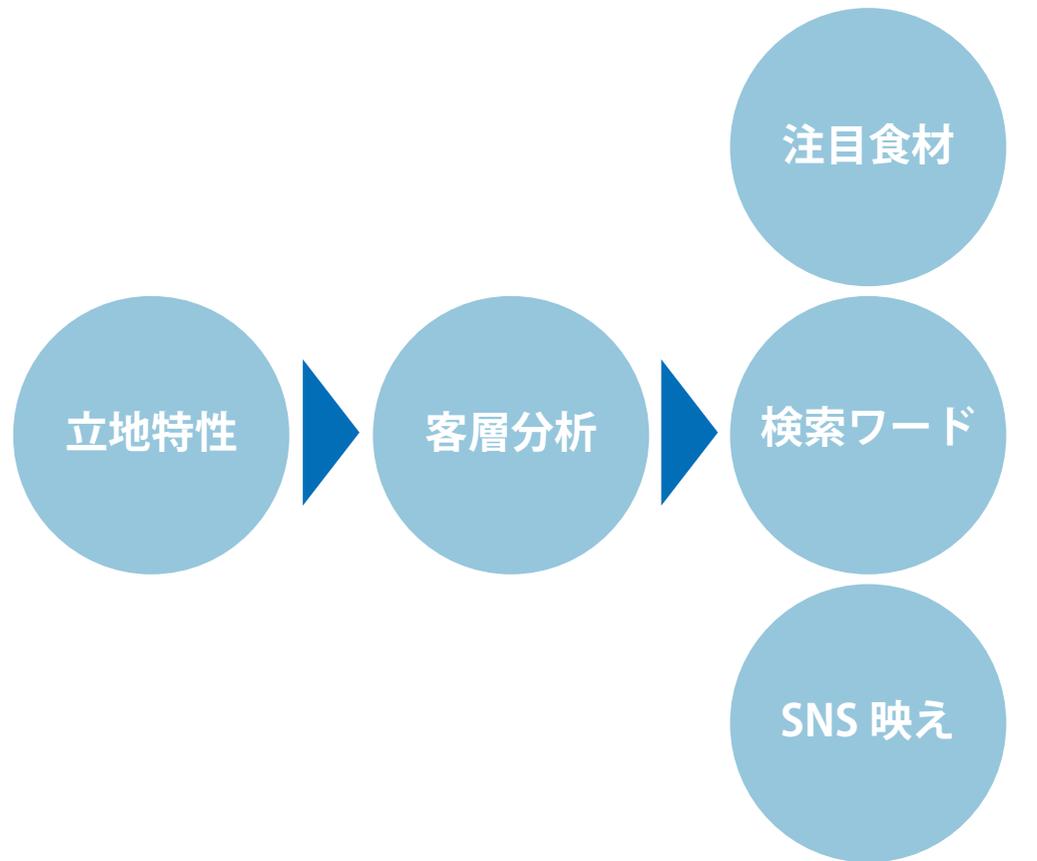
（新）：新規出店 （R）：リニューアル （FC）：フランチャイズ



2019年上半期で新規出店1店舗、リニューアル6店舗、フランチャイズ2店舗の9店舗を出店し、第2四半期末でのかわ屋業態の店舗数は合計15店舗。



8月に新規出店した仙台店は月途中のオープンにも関わらず全店舗中最大の月間売上高を計上し地方都市での強さを証明。



- 立地特性から想定される客層を設定
- 客層にあわせた食材、頻度の高い検索ワード、SNS 投稿時の動向などを分析し業態を開発

(開発例)
女性客を意識した業態として「ほろほろ」
「Mou Mou Cafe」を開発し集客は順調

既存店収益状況



		2017年				2018年		2018年2月期実績	2018年						2019年2月期第2四半期実績
		9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月	4月	5月	6月	7月	8月	
居酒屋業態	売上高前年同月比	100.3%	90.6%	97.2%	100.8%	96.5%	95.8%	98.9%	99.8%	100.1%	98.8%	99.4%	95.0%	105.3%	99.7%
	来店客数前年同月比	97.4%	88.4%	94.4%	98.9%	94.0%	92.9%	97.2%	97.1%	97.4%	96.2%	97.4%	93.4%	103.3%	97.4%
	客単価前年同月比	103.0%	102.4%	102.9%	101.8%	102.6%	103.2%	101.8%	102.7%	102.7%	102.7%	102.1%	101.6%	101.9%	102.3%
レストラン業態	売上高前年同月比	93.4%	91.2%	93.2%	96.0%	96.5%	95.4%	95.0%	98.0%	91.3%	96.5%	97.4%	99.4%	100.1%	97.1%
	来店客数前年同月比	87.7%	90.3%	91.9%	92.2%	93.9%	91.6%	93.2%	93.4%	93.0%	94.2%	97.4%	98.2%	98.1%	95.6%
	客単価前年同月比	106.5%	101.0%	101.4%	104.1%	102.8%	104.2%	101.9%	104.9%	98.2%	102.4%	99.9%	101.2%	102.1%	101.6%
カフェ業態	売上高前年同月比	92.8%	88.2%	94.4%	96.9%	86.3%	81.9%	90.7%	95.4%	92.9%	105.8%	128.5%	119.3%	132.3%	113.0%
	来店客数前年同月比	86.6%	83.5%	89.7%	92.6%	91.1%	89.8%	87.7%	92.5%	89.7%	105.8%	112.0%	105.7%	110.8%	102.9%
	客単価前年同月比	107.2%	105.6%	105.2%	104.6%	94.7%	91.3%	103.4%	103.1%	103.6%	100.0%	114.7%	112.9%	119.3%	109.8%

※既存店基準：開店日より24ヶ月を経過した店舗を対象としております。

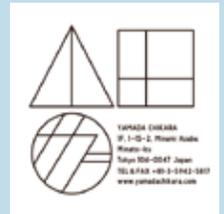
ニューヨークに「山田チカラ NEW YORK」を出店



山田チカラ NEW YORK

グランドオープン： 5月2日（水）

住所： 249 East 49th Street, New York, 10017



日本酒、シャンパーニュをメインに据え、山田チカラ流の日本独自のお酒の飲み方を提案。「串揚げ」と「ピンチョス」を融合し、世界を知る山田チカラが選んだ厳選した世界の食材を新しい調理手法で、多彩な味と食感で楽しむ。更に食事の後には日本独自の文化である”茶道”を楽しんで頂けるよう「茶」をご用意。

オープン後は「The New York Times」や食品系サイト最大手の「EATER」、「MICHERIN GUIDE」など複数の媒体にも取り上げられ好調にスタート。この流れを受けて別コンセプトでのホノルルでの出店を実施。

ハワイに「山田チカラ Honolulu」を出店



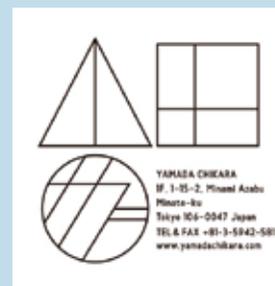
山田チカラ Honolulu

グランドオープン：6月26日（火）

住所：514 Piikoi Street,
Honolulu, Hawaii, 96817

坪数：57.7坪

席数：約60席



山田チカラ氏のプロデュース店舗第2弾としてハワイのホノルルに出店。

ジャンルにとらわれない独自のスタイルで料理を提供する「山田チカラ」。世界を知る山田チカラ氏が選んだ厳選した食材を、新しい調理手法で、多彩な味と食感で楽しむ事ができる贅沢。

食事の後には日本独自の文化である”茶道”を楽しんで頂けるよう「茶」をご用意致し体験していただけます。

売上も堅調に推移し、ニューヨークの業態とあわせて日本での出店要請も多数頂く。

今期の新規出店・リニューアル



3月

3月1日オープン
博多かわ屋 錦二丁目店（リニューアル）
名古屋市中区

3月7日オープン
博多かわ屋 池袋東口店（リニューアル）
東京都豊島区

4月

4月4日オープン
北海道バル ほろほろ
（新業態・リニューアル）
名古屋市中村区

4月10日オープン
博多かわ屋 静岡呉服町店（リニューアル）
静岡市葵区

4月18日オープン
博多かわ屋 金山店（リニューアル）
名古屋市中区

4月25日オープン
Mou Mou Cafe（新業態・リニューアル）
岡山市北区

5月

5月2日オープン
山田チカラ NEW YORK
（新業態・新規出店）
米国 ニューヨーク

6月

6月6日オープン
博多かわ屋 四日市店（リニューアル）
三重県四日市市

6月26日オープン
山田チカラ Honolulu（新業態・リニューアル）
米国 ハワイ

7月

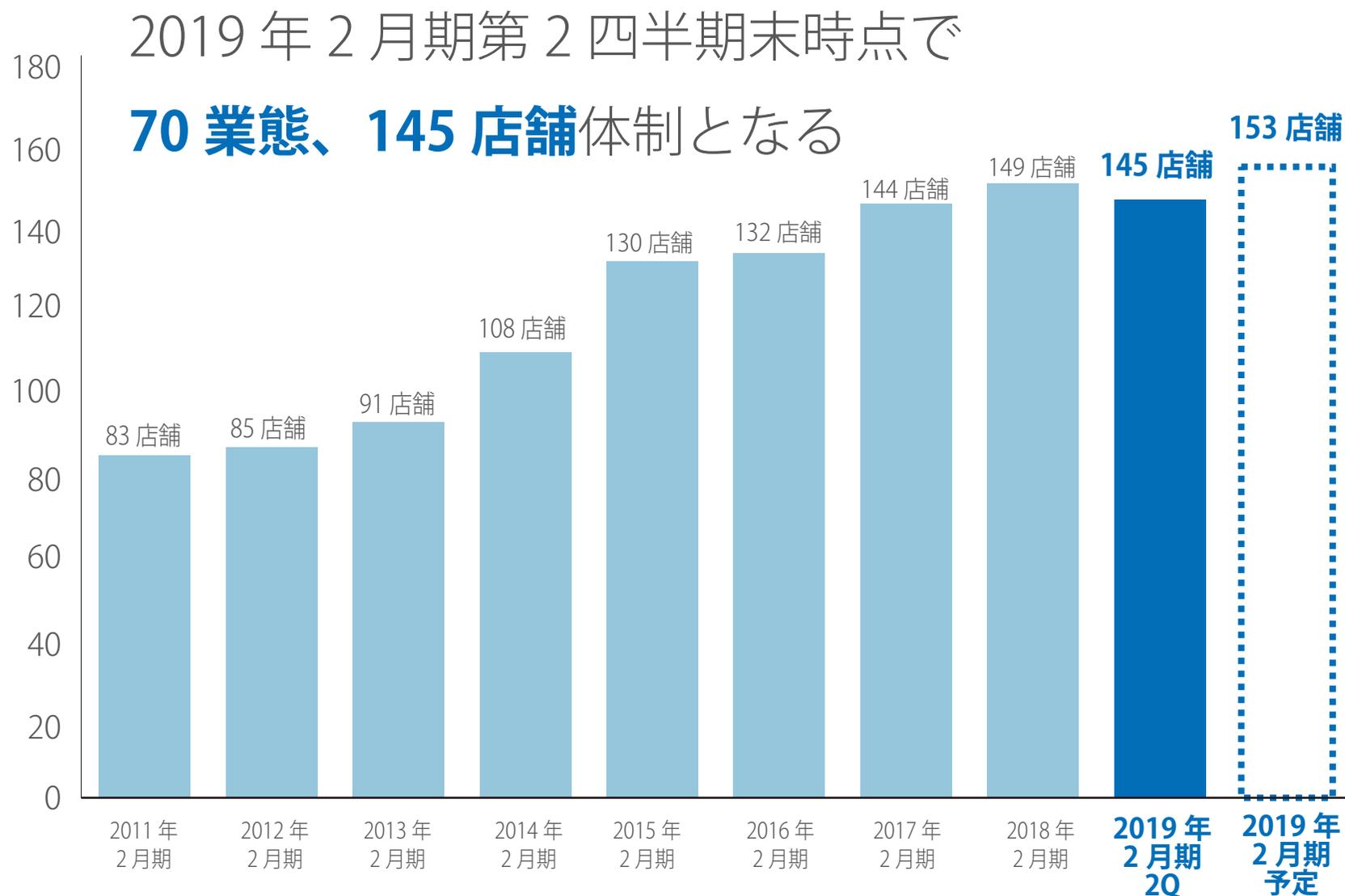
7月18日オープン
Mou Mou Cafe アスナル金山店
（リニューアル）名古屋市中区

7月24日オープン
博多かわ屋 豊田店（リニューアル）
愛知県豊田市

8月

8月6日オープン
博多かわ屋 仙台店（新規出店）
仙台市青葉区

8月8日オープン
金山精肉酒場せきや（新業態・リニューアル）
名古屋市中熱田区



収益力向上のため 2018年4月に「LA ETERNITA」のリニューアルを実施



2018年4月のリニューアル工事期間による、営業日数の減少により売上高は減少したが、リニューアル効果により来期以降の挙式件数は順調に増加し、来期以降の利益貢献に期待。

体験型消費への進出として BBQ 事業を進める株式会社 Second ENGINE が 千葉県稲毛海浜公園プールにプールサイド BBQ を出店



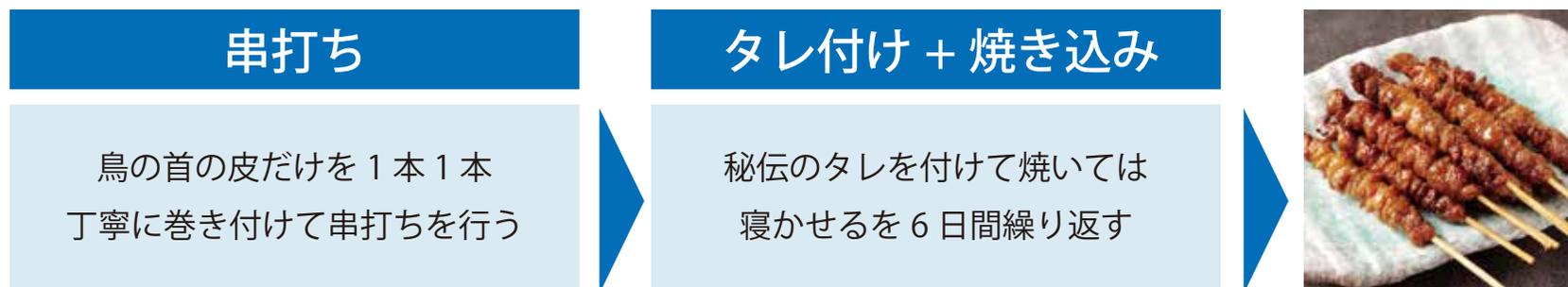
プール内レストランの運営含めて全ての売店業務を Second ENGINE で受託。
7月14日～9月2日の期間限定の営業で堅調な売上を計上し、本件の成功により
イベント施設・公共系施設への出店要請があり、今後の事業の広がり期待。



3. 今後の取り組み



かわ屋の競争力の源泉となる「かわ焼き」



一日に串打ちができる量が限られており、
出店ペースを調整する必要があった。

タイ（バンコク）へ居酒屋を出店しているコネクションをフルに活用し、タイの工場と同等の「串打ち」を行える体制を確立。味の決め手となる「タレ付け+焼き込み」は引き続き国内で実施。

今まで以上に
出店ペースを加速

今後のかわ屋出店予定



11月

11月1日オープン
博多かわ屋 豊橋駅前店（新規出店）
愛知県豊橋市

11月5日オープン
博多かわ屋 大曾根店（リニューアル）
名古屋市北区

11月12日オープン
博多かわ屋 錦店（新規出店）
名古屋市中区

12月

12月オープン予定
博多かわ屋 水道橋店（FC）
東京都千代田区

12月オープン予定
博多かわ屋 神保町店（新規出店）
東京都千代田区

12月オープン予定
博多かわ屋 刈谷店（新規出店またはリニューアル）
愛知県刈谷市



**現在の15店舗に加えて、6店舗を出店予定。
2019年2月期末で21店舗体制となり、今期の出店目標
（20店舗）は達成する見込み。今後の出店・FC展開を
さらに加速し、早期に100店舗体制を目指す。**

「かわ焼き」の供給体制も整い、本格的なフランチャイズ展開を加速

3. 全国へFC展開を拡大

- FC展開を全国へ拡大
- 既存地域含めて80店舗のFC出店を想定

2. 既存地域以外へのFC展開

- フランチャイズモデルの確定
- フランチャイズ拡大のため組織体制構築
- フランチャイジー獲得へ積極的営業

1. 自社出店による拡大

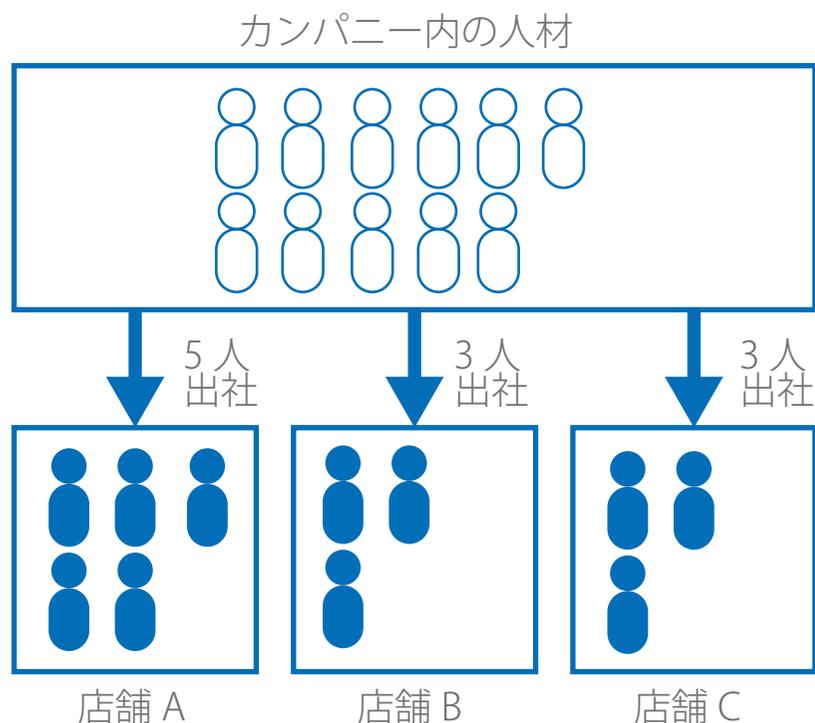
- 「博多かわ屋」業態の理解
- 店舗運営の標準化・マニュアル化
- 積極的出店を実施（自社運営20店舗目標）

▲
現在地

→
2021年
2月末

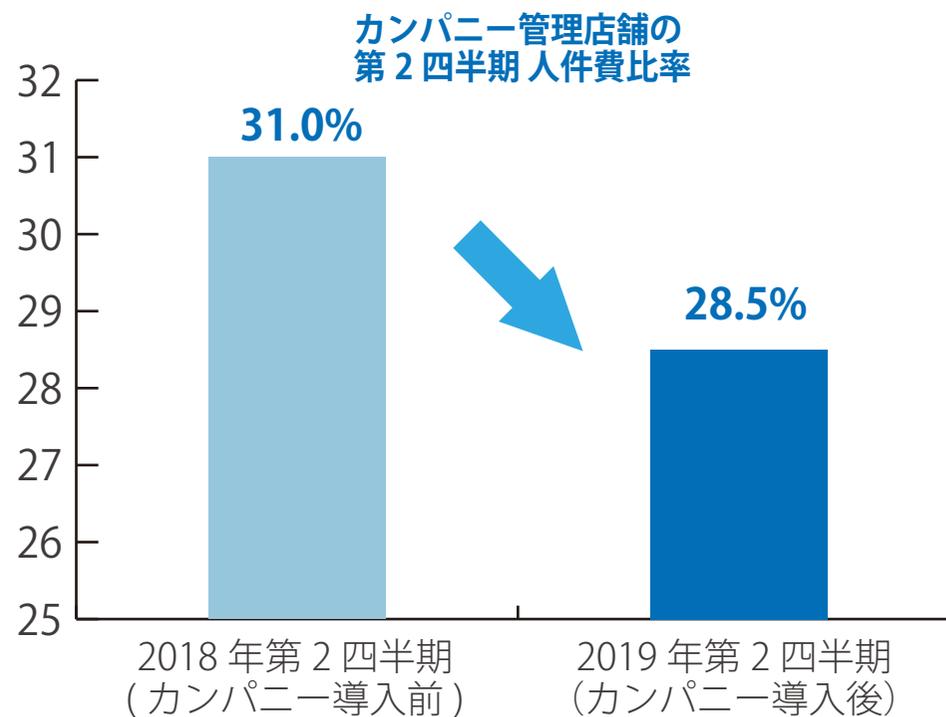
2017年9月に導入したカンパニー制度は確実に結果を残し継続を決定

カンパニーでの柔軟な人材配置



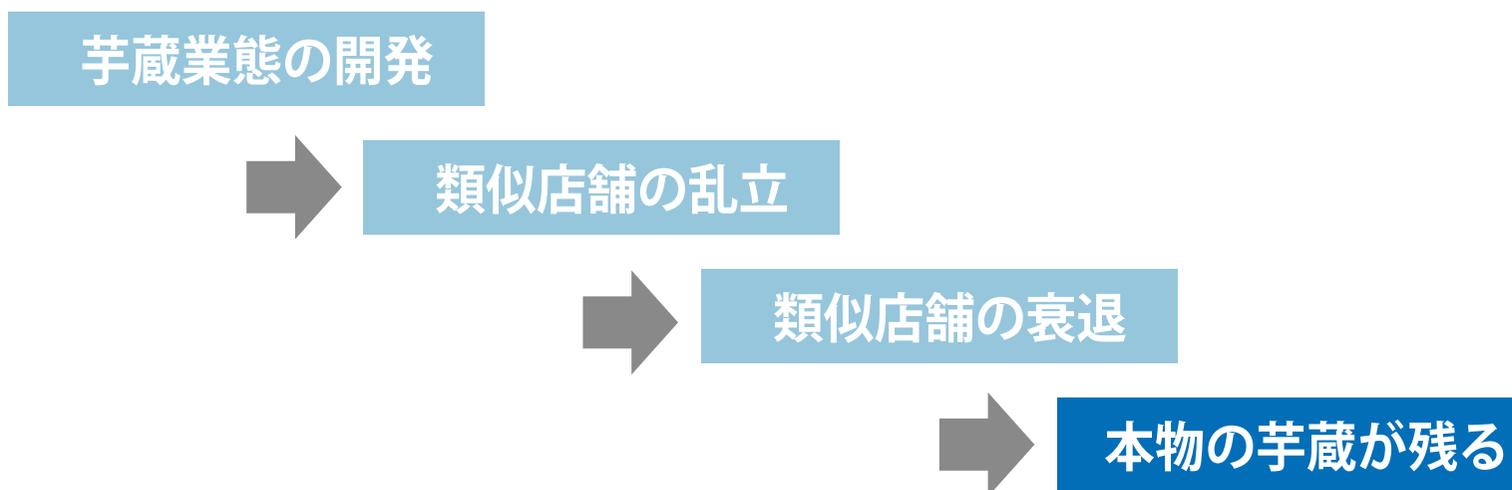
カンパニーで人材管理を行うことで、必要な店舗に必要なだけの人材を配置する効率的な店舗運営が可能。

柔軟な配置で人件費比率が低下



カンパニー導入前後の比較では人件費比率が2.5ポイント低下し、着実に人件費の抑制が実現できている。

ジェイグループの代表業態の芋蔵は様々な競合他社に類似店舗を出店されたが、運営しきれずに淘汰が進んでいる



本物である芋蔵が残った現状をチャンスととらえ、代名詞である焼酎・九州食材の魅力をあらためて伝えていくことで売上の底上げを図る。プロジェクトチームを発足しメニュー・オペレーション・プロモーションなど、あらゆる面でのブラッシュアップを検討中。

今期中にブラッシュアップ策を固めて試験店舗にて開始予定

今後の出店・リニューアル予定（かわ屋除く）



10月

10月1日オープン
光蔵名駅店（新規出店）
名古屋市中村区

10月17日オープン
Mou Mou Cafe 静岡店（リニューアル）
名古屋市中村区

10月11日オープン
吟醸マグロ 武蔵小杉店（リニューアル）
神奈川県川崎市

11月

11月15日オープン
光蔵錦店（新規出店）
名古屋市中区

11月30日オープン
業態未定（新規出店）
名古屋市中区

11月オープン予定
業態未定（リニューアル）
名古屋市熱田区

11月21日オープン
焼肉業態（仮）（新規出店）
愛知県豊橋市

11月オープン予定
業態未定（リニューアル）
岡山市北区

今期の業績見通し



(百万円)

	2018年2月期 通期実績	2019年2月期 業績予想	前年同期比 (%)
売上高	14,963	15,300	102.3
営業利益	109	150	137.4
経常利益	154	160	103.8
親会社株主に帰属する 当期純利益または純損失	△30	50	—
配当金	中間 1.5円 期末 1.5円	中間 1.5円 期末 1.5円	

【IRに関するお問い合わせ先】
株式会社ジェイグループホールディングス
管理本部 IR担当
TEL：052-243-0026

当資料は株式会社ジェイグループホールディングスが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。

複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や
債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、
事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。